



今夏もはつらつ・・・稲門会



(写真提供：赤荻洋一氏)

梅雨明け間もない7月23日(土)の夕刻4時から、恒例の「納涼大会」が開催されました。会場の久米川町當間昭治さん宅の前庭に集まったのは、会員33名とご家族のみなさん総勢39名。一寸雲行きの怪しい午前中でしたが、午後からは夏の太陽が降り注ぎ冷えたビールや、ソフトドリンクが咽を通る快感に酔いしれました。

開演間もない4時半頃、足元がゴトゴトと揺れ電線がゆらゆらと大きく揺れて「これは大きいぞ」とみんなが顔を見合わず震度4の地震が発生。しかしながら當間家の庭にある文化財ものの土蔵と長屋門はびくともせず「それにしてもいい仕事してますねー。」と感嘆しきりでした。(どうして今日はこんなに早く酔いが回るのかなと思った御仁もいたはず。) 毎年のことですが、奥様方の手を煩わせての焼き肉やら焼き鳥、とうもろこし、豚汁、おにぎり、それにすいとんと、つぎつぎに出てくる料理に舌鼓を打ちながら、歓談しきりのなか、井手巖さんが得意のハーモニカで愛唱歌7曲を演奏、参加者も配られた歌詞を見ながら、合唱をしたりして一段と盛り上がりを見せました。午後7時過ぎ、まだまだ続けたい思いを残しながら、全員で肩を組んで「都の西北」を暮れ残る空に斉唱し、後片付けをして當間家を辞しました。當間さんのご家族のみなさま、早くから料理に精出して頂きましたご婦人の面々、準備に手を貸して頂きました、会員のみなさん。本当に有り難うございました。

(井垣 記)

参加者：赤荻洋一、朝木吾朗、芦田均、飯塚輝夫、井垣和太、市川彰彦、井手巖、伊藤友己

江藤昌明、大西幸夫、大野恵子、小野智、風間和夫、木谷肇、久世利夫、小林傳、高橋文子

高部素行、高鷺近、田島隆夫、月森通夫、當摩彰子、當摩輝夫、當間昭治、戸田志郎

内藤慎、長井治、額田伊久夫、野田数、堀田秀夫、松永常尚、三宅良太、山下邦康。33名
ご家族：江藤夫人、木谷夫人、高橋ご子息、當間夫人、三宅夫人、山下夫人。6名

会からのお知らせ

もっと交流しましょう。
毎月「お誕生会」をやりますよー！！気軽にご参加を・・・
プレゼント（ささやか）もあるぞー**10月から毎月、例会後の懇親会（土曜日夕刻17:00～19:00）で**

○お誕生会の開催について

「会の行事になかなか出られなくて・・・。たまに出席しても話の輪に入れなくて稲門会もなんとなくつまらない」と言う方に用意いたします。今も毎月の定例会後にワイワイガヤガヤやっている懇親会を「お誕生会」にして、当月生まれの会員のアナタをお招きしお祝いすることになりました。会費制ですが出席されたアナタには「ささやかなお祝い品」をプレゼント。場所は東村山稲門会のサロン「丸藤」（久米川駅南口スグ）です。（緊急通告：「丸藤」の店主近藤さんが先日来体調を崩し、休業状態となりました。一日も早い回復とお店の再開を祈っておりますが、例会後の会合場所も変わるかも知れません。・・・事務局注）
「毎月がオレの誕生月」という会員の方、毎月出席大歓迎です。プレゼントはないけれど、幹事の當間昭治さん（S43法）が、「お誕生会」のメインホストを勤めます。

○同封はがきで誕生月をおしえてください。

10月からの「お誕生会」の開始に備え、会員みなさんの誕生月を教えてください、同封のはがきに記入の上、返送をしてください。ご協力よろしくお願い致します。（既に7/23納涼会で教えて頂いた方は省かせて頂きます。）

○9月度定例役員会

日 時： 9月10日（土） 13:00～14:30

場 所： 東村山ふるさと歴史館 視聴覚室

都合のつく会員はご自由に参加してください。

○第41回東村山雑学講座

日 時： 9月10日（土） 15:00～16:30

場 所： 東村山ふるさと歴史館 視聴覚室

演 題： 私学の魅力づくり ― はみだし者の稲門記 ―

講 師： 横 堀 禎 二（よこぼり ていじ）氏

東京工業団体連合会会長

東海大学監事

早稲田中学に学んだが、海軍兵学校に進み、海軍少尉で終戦。その後会社社長として活躍中に自由民権運動家の杉山重義先生と出会い東海大学建学に参画。同校監事として次世代の成長進化を楽しみに生きる横堀さんが、心に抱き続けてきた「われこそ早稲田マン」の心情を吐露されます。

○会員消息

・ 住所変更

飯 村 和 子（S27文）さん

〒189-0013 東村山市栄町2-4-23 グラントルム式番館805号

TEL 042-394-8775（従来に同じ）

○6・7月度大学関連会合・他稲門会への出席

武蔵野稲門会総会	6月11日	吉祥寺東急ホテル	山下さん、小亀さん
稲門祭実行委員会	7月12日	大学小野講堂	芦田さん、野田さん
商議員会	7月16日	大学大隈講堂	山下さん、三宅さん

○会費納入（7月受付分）有り難うございました。（会計幹事）

横尾正浩（総会時納入済み）、森庸子、福田晃、岩城哲夫、高橋文子、成田豊太、藤田哲夫、原田道昭、丹野寛、細金恒男、村山政利、益田昂、杉山信、藤巻浩（2年分）、斉藤允美、鴻海誠、宮入秀光、工藤崇士。あと17名の方よろしくお願い致します。

第40回東村山雑学講座報告

平成17年7月9日(土)
於 ふるさと歴史館研修室

「危機管理・危機予想・危機意識」

講師 竹田美文氏

(シネ・サイエンス研究所 所長)

長年下痢を専門に、コレラ、赤痢等感染症の研究を続けてこられた講師は「我が国に関連した感染症を紹介し、みなさんの意見を聞きたいのが本日の講演の主旨」と、50人の聴衆に問いかけることから始まりました。

まず講演のタイトル「危機管理・危機予想・危機意識」について考えてもらいたい。

「起こり得ない、あるいは個人では予測出来ない危機的なことが起こったときどうするか」たとえば、地震について考えてみればよく分かる。

「危機管理」は 行政。「危機予想」は 専門家。「危機意識」は 個人 が、それぞれの立場で、やらないと危機に対処出来ない。何よりも「個人」つまりひとりひとりが「危機」について、高い意識(理解)を持っていないと、行政は諸策を遂行出来ないし、専門家の予想も風説になり、国の施策が全う出来ないことになる。

いちばん怖い感染症は何と考えるか。BSE、SARZは個人レベルでは、防ぐことも何も出来ない

(スライドによる感染症の実態と、世界での歴史的な流行衰退の経緯を説明)

天然痘はエジプトのミイラにあばた症状が見られるほど、古くからの感染症であるが、今は種痘のおかげで30歳以上の人は世界で誰も罹っていない。

大流行したペストも今では殆ど死亡患者はいない。1977年～1993年で200人の罹患者が出たが、死亡者は3人だけ。

法定伝染病の、疱瘡、ペスト、コレラ、赤痢、腸チフス、パラチフス、発疹チフス、猩紅熱、ジフテリア、日本脳炎、流行性脳髄膜炎、などはいまや完全に抑え込んでいるが、復活しているものもある。

C型肝炎や、O157(堺のかいわれ大根)など新しい物が日本にも出てきた。SARZは2001年に中国から、トリインフルエンザも中国から、エイズはアフリカが発祥地。

世界的な交流が進み、地域限定的だった感染症が全世界に広がる可能性がおおきい。どう怖がらないといけないかという知識が個人レベルで、備わっていないと大変な事になる。

これから命に関わる病気として、O157や、肺炎、結核などが、高齢社会のシルバーエイジが注意すべきものになるであろう。やたら怖がらずに、野菜はよく洗う。ワクチンの接種をする。結核かなと思ったらスグに医者に行く・・・といった危機意識が絶対必要である。

斯様なお話を、テンポよく、わかりやすくお聞きし、90分のうちに我々は感染症に対する意識がぐっと高まりました。講師が最後に紹介された言葉を下記に記します。

ものを怖がらなさ過ぎるのと怖がり過ぎるのは易しいが、

正に怖がることはなかなか難しい 寺田寅彦



(井垣 記)

同好会だより

郷土史の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

今年第2回の郷土史の会を7月10日（日）ふるさと歴史館で催しました。今回は（財）トトロのふるさと財団事務局の門内政広氏に演題「トトロの森をまもる」でスライド等を使って大変わかりやすく、熱心にお話を頂きました。参加者は江藤、小林（伝）、小山（幾）、當摩（彰）、額田、三宅の各氏6名でした。お話の概要は以下の通り。

狭山丘陵は東京都と埼玉県の5市1町にまたがる約3,500haの独立した丘陵で、雑木林などが一体となった里山の景観が今でも残っており、植物約1460種、動物では哺乳類（19種）鳥類（205種）爬虫類（11種）両生類（10種）魚類（29種）昆虫類（約2500種）などが確認されている。丘陵の自然を守る保全運動は1960年代からはじまり、宮崎駿監督のアニメ映画「となりのトトロ」の舞台となった地域と言われていることもあり、「トトロのふるさと基金」の発足（1990年）により買い取られた土地（1号地から6号地約12,000㎡、取得金額約1億9000万円）がトトロの森である。トトロのふるさと財団では、ナショナルトラスト活動をはじめ自然環境及び歴史的景観の保護、普及、啓発、調査、里山管理、環境教育等諸活動を精力的に実施している由。我々が普段何気なく散策している八国山やその近辺の狭山丘陵一帯がこうした献身的なボランティア活動や募金活動により支えられて緑や自然環境・景観が維持されているということを痛切に感じ入りました。

テニス同好会

世話人 當間昭治 TEL 391-6023



7月の例会は3日久米川コートで実施。参加者は井手、市川夫妻、田島、小菅、當間の6名。久しぶりの市川夫人が元気な姿を見せてくれました。盛夏の8月は始めて平日（9日）の開催となりますが、都合の付く方は是非ご参加下さい。暑さに負けず頑張りましょう。

記

日時： 8月 9日（火）午後 3時～午後5時
9月 4日（日）午前 9時～午前11時
場所： 両日とも久米川コート 3

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071

八木 勝利 394-5963

7月15日新宿で移動教室開催

年1回の歌手ばんどうくにやすさんのお店（芽ぐみ）で開催しました。参加者は9名井垣、小林、高部、田口、山下、内藤、それに初参加の芦田、相馬、高鷲の各氏。特に相馬氏は1年間の喉の障害を乗り越え久しぶりの歌を披露しました。店の雰囲気も素晴らしく、みんなが唄う歌も、素晴らしく、ばんどうさんから皆さんレベルの向上が目立ちますと、お褒めの言葉。又臆面もなく、ばんどうさんの持ち歌を、井垣、内藤が本人と共演し？大いに盛り上がりました。瞬く間に予定の3時間は楽しく過ごし散会しました。

次回は 8月6日（土） 19:00～ ドレミ
9月10日（土） 19:00～ ドレミ

（内藤記）

ヨガ同好会

世話人 大西 幸夫 TEL 395-2817

17年7月の実施状況

第56回：7月4日（月）

参加者：飯塚夫妻、大西、風間、額田、朝からの雨で出足が悪く、5名の参加でした。

例によって、開始前の雑談に花が咲き、終了が遅れ、フロントから催促を受けてしまいました、なお、大西自身は左手が自由にならず、傘を扱えず、雨の日は辛いので次回からは雨の日は休会としたいと思います。

第57回：7月24日（日）

参加者：飯塚夫人、大西、風間、木谷夫妻、小山、高橋母子、額田、三宅夫人、計10名、午前中は涼しく気持ちの良い天候でしたが、太極拳準備体操とヨガで前日の納涼大会で飲んだアルコール分を発散させました。

H17年8月の予定

第58回：8月1日（月） 第59回：8月20日（土）

何れも10時00分～11時30分、東村山スポーツセンター小会議室です。

なお、今後は急な休会が有り得ますので、その場合は、連絡網により、周知・連絡をよろしくお願い致します。

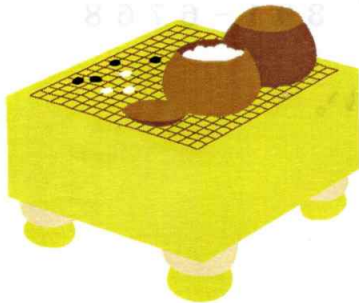
囲碁同好会

世話人 野村 保夫

TEL 394-0417

高 鷲 近

394-2336



●8月大会のお知らせ○

○夏の第11回大会は先月の予告通り8月27日の土曜日が確保されましたのでお知らせ致します。第6会議室です。前回大会から持ち帰り用として優勝盾も用意しました。皆さん大勢の参加をお願い致します。

ゴルフ同好会

世話人 堀田秀夫 TEL 391-7565

第18回幹事 田島隆夫 三宅良太

第18回会長杯9/25《日》コンペのお知らせ

7月号でお知らせ致しました様に、今年度第二回の会長杯を下記の要領にて行います。皆様多数のご参加をお待ちしております。奥様、初めての方のご参加を大いに歓迎。早めにお聞かせ下さい。



日 時：9月25日（日）

コース：五日市カントリークラブ 042-595-0111

スタート：東コース 9時31分より5組

費用：20,950円（プレー代・昼食・パーティ費含む）

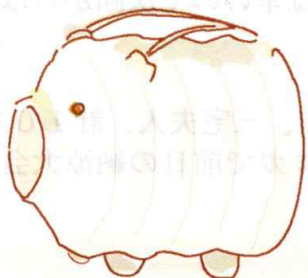
参加費：2000円（商品代など）

締 切：9月10日までに同封のはがきあるいは堀田の携帯へお知らせ下さい。

なお、車の手配などは前日までに、組合せ・競技方法などは当日お知らせいたします。

俳句同好会（稲酔会）

世話人 高杉修 391-8447
井垣和太 04-2924-2934



第21回の稲酔会句会は、9月5日（月）～6日（火）にかけて、下記のように吟行句会を行います。

滅多に聞けない邯鄲の音に耳を澄ませ、レンゲヨウマ群生地を訪ねます。残暑の都会を離れて、秋の風情にどっぷり浸かって、俳句を作りましょう。

記

日時：9月5日（月）～6日（火）
5日（月）夕刻からの参加も可

場所：奥多摩御岳山とその近辺

宿泊先：御師の里・丸山荘

（一泊2食付9千円程度）

申し込み：8月12日（金）締め切り

問い合わせは高杉風至までTEL又はFAXにて

（風至 記）

気学々習会

世話人 藤本継男 TEL 391-6768

梅雨明けと同時に猛烈な暑さになりました。暑さに注意してください。

八月の気学々習会は下記の要領で行いたいと思います。

記

日時：8月9日（火）午後1時～3時

場所：恩多ふれあいセンター1F多目的室

内容：前回と同様『九星各月吉方位解説と問題』

特記：平成17年度の暦を持参のこと。

平成18年度の暦とコンパスを配布のことを申し添えます。

（二千円と交換します。お忘れ無く。）

追伸：誠に申し訳ありませんが、健康上の理由で8月9日で当講座を終了させていただきます。長い間の皆様のご支援を感謝申し上げます。

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298



今年第4回園芸の会が近付きました。今回は恒例のさぎ草の品評会です。参加者全員の投票により上位3賞（金・銀・銅）を選定致します。大勢のご参加を、そして作品をお出しにならない方もどうぞ観賞にお出かけ下さい。

日時：8月20日（土）15時～17時

場所：東村山市民スポーツセンタースポーツクラブ室

俳 壇

高杉風至

万緑や白図に新路予定線

螢火や降りみ降らずみなるを来て

大関と女優の噂つりしのぶ

菊田一平

水音にひらいて烏瓜の花

おふるりの空を見上げて帰省の子

ねぢ花のねぢれそびれてゐるもよし

井垣稲雀

梅雨寒や軋む六十路を持て余し

子蟪蛄なれば乗せたり女郎花

書いてみる可憐の二文字女郎花

八木竜湖

梅雨永し妻の昼寝は小半時

建て前の音高らかに梅雨明ける

蟬しぐれ増改築は中休み

大野恵峰

アイロンをかけて今日より夏暖簾

赤紫蘇に染まりし指の太さかな

一両の汽車過ぎてより草いきれ

丸本北窓

どんぶりに両手合はせて夏深し

夏草やきらめく水を眺めたる

マンションの庭に天牛住まひをり

内藤 慎

炎屋や駅舎に人の深眠り

向日葵やぼっかり浮ぶ飛行船

土用風吾を見つめる子象の目

「私と早稲田大学と東村山市」もうひと言

飯 村 和 子 (S27文卒)

最初に稲門会ニュース100号の達成をお慶び申し上げます。私こと98号(5月)に初めて会員として名乗りを上げ、辛うじて会員証明とあいなりました。締め切りの5月2日に間に合うかどうか?! 私は2月に腰椎圧迫を発生(3月17日に重症の腰、圧迫骨折重傷で所沢の救急病院に入院、退院は4月17日)。

老骨とはよく言ったもの……。78歳になりたてのカウントダウン、いやエンドマークになるかも知れずという心身の不安の中で、せめて会員としての一声を!! の危機感に迫られ、急ぎ井垣さんに状況と希望を伝えましたところ、寛大なるお計らいにより、会員寄稿という形で出して頂きました。

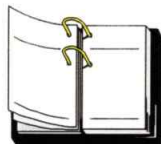
その後は家庭の事情で6月15日に引っ越し(新住所は会員消息欄参照:編集局注)。

骨折患者が引っ越しとは……。まことに骨折り損のくたびれ儲けを地でいきました。よく命がもったものです。引っ越し前後はNPO法人所属の女性会員のお力添えで労力は免じられたものの、やはり心身の負担は絶大でした。

現在重いコルセット3ヶ月、お別れの時期ですが、次期の優良器具が見当たらず困惑の最中です。どなたかこの方面の情報をお寄せくだされば幸いです。

目下の私の情報源いや慰めはBSハイビジョン、そして毎月ポストに届けられる稲門会ニュースです。

終わりにみなさまのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。再び掲載して頂きますことを深く御礼申し上げます。



今月の予定

- 1日(月) ヨガ同好会
 6日(土) 役員会
 カラオケ同好会
 9日(木) テニス同好会
 気学学習会
 20日(土) ヨガ同好会
 園芸の会
 27日(土) 囲碁同好会
 三多摩支部会長会



編集局だより

編集局：井垣、伊藤

○101号をお届けいたします。今回から製作の方法が変わりましたので、次号以降の原稿の受付方法に付きお知らせいたします。

原稿の受付方により締め切り日に違いがありますのでご注意ください。

① mail による原稿の受付：発行日(土)の直前の日曜夜まで。

受付 mail : toumonkai@jcom.home.ne.jp 私の個人宛アドレスには迷惑メールが多く入り、紛れる恐れがありますのでこちらにお願いいたします。

② FAX、郵送による受付：指定日までをお願いいたします。原稿の長さは600字程度をお願いいたします。今月は8月31日までです。なお月により最終週の土曜日が締め切り日以降になる場合があります、同好会によっては報告が間に合わない場合もあります。その場合には①と同じ日まで受け付けますが原稿は400字程度をお願いいたします。原稿、写真は原則としてお返ししませんので宜敷お願いいたします。

○次号の原稿締め切りは8月31日(水)とさせていただきます。(9/10発行予定)

○いよいよ稲門会ニュースの3桁台の発進です。毎月の例会や雑学講座、季節毎の行事、同好会、の活動報告と予定を中心に引き続き会員のコミュニケーションツールとして、続けていって頂きたいものです。

○ついこの間まで、梅雨寒の・・・などと俳句を考えていたのに梅雨が明けるやいなや、連日の猛暑が続きます。毎月2階へ上がり込んで、飲み且つ騒がせて頂いている「丸藤」の近藤さんも体調を崩され、入院中とのこと。われらがアジトの早急な再開を願っています。

○10月から「お誕生会」が始まります。「同じ星の下に生まれた仲」と言いますが、本当の意味は何なのでしょう。運命などと漠然としたものではなく、同月生まれを云うのではないかと思います。連日の猛暑に本を開いて調べるのも面倒。

○「同じ月の下に生まれた」会員のみなさん。来てよ・来てよ・・・。(井垣)

第85回オペラ鑑賞会のお知らせー清瀬稲門会ー

期日：8月14日(日) 午後1時～5時

会場：アミューホール

清瀬北口広場・生涯学習センター7階(1階りそな銀行)

曲目：R. シュトラウス 歌劇 影のない女

(入場無料)